

## 岩谷産業株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、岩谷産業株式会社（以下「本法人」）が発行する第2回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021年12月14日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、燃料電池を掲載する自動車（FCV）、トラック、バス、フォークリフト等の輸送機器向け水素供給設備（水素ステーション）の開発、建設に係る資金及び当該資金のために借り入れた借入金の返済資金として充当される予定です。水素ステーション建設資金としてグリーンボンドを発行するのは、国内初の事例となります。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に即した「岩谷産業グリーンボンド・フレームワーク」を策定し、その適合性について、第三者機関であるサステイナリティクス社より適合する旨のセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上